



優勝を勝ち取った男山第三中学校の皆さん

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

を意識し続けられた」と生徒の成長を称賛します。

本大会の予選会となる京都府山城地方中学校駅伝競走大会では、男子全員が区間新記録、女子全員が区間1位と輝かしい成績を収め、迎えた本番も実力をいかんなく発揮し、全国大会への切符を勝ち取りました。女子キャプテンの梶谷愛穂さんは「支えあい、尊敬できる仲間や顧問の先生、体調面でサポートしてくれた親にありがとうと言いたい」と感謝の言葉を口にします。

男山三中は、男女ともに12月14日に滋賀県で開催される全国中学駅伝大会に出場します。男子キャプテンの青木大也さんは「まずは楽しむこと。代表して出るからには優勝を目指す」と意気込みを語りました。



普段の練習の様子

支えあい 栄冠

京都府中学総体駅伝
男山第三中学校アベック優勝

11月8日、丹波自然運動公園で開かれた第78回京都府中学校総合体育大会の駅伝競走大会で、男山第三中学校がアベック優勝を達成。男子は39年ぶり、女子は36年ぶり、ともに2度目の栄冠で、男山東中学校男子も3位に入賞しました。

男山第三中学校陸上部は、昨年に全国大会出場を逃した悔しさを糧に、最終走者がトップでゴールテープを切る姿を想像しながら、練習を重ねてきました。指導する田中耕太教諭は「目標を見失いそうな時も、短距離のメンバーも含め、チームとして常に目標

スポーツと食を通じた交流

やわたすぽーつまるしえ

11月15日、くすのき近隣公園で日本人住民と外国人住民の交流を目的としたイベント「やわたすぽーつまるしえ」が開催。85人が参加し、スポーツと食を通じて親睦を深めました。

イベントは昨年に続いて2回目。今年は摂南大学現代社会学部の学生が進行や運営に携わりました。

参加者は8つのチームに分かれて様々な競技に挑戦。○×クイズでは、国ごとのあいさつや、市にまつわる全

外国人含め85人参加

10問のクイズが出題され、簡単な日本語やジェスチャーなどで、協力しながら答えを導く姿が見られました。ほかにも、玉入れや綱引き、コーンを使ったサッカーリレーもあり、歓声や拍手が鳴り響いていました。

さらに、ネパールやベトナム料理店も出店しており、独特のスパイスの香りに誘われ、舌鼓を打つ参加者の姿も見られました。

ベトナム人のグエン・ヴァン・タンさんは「交流を通して日本の文化や生活を知れた。来年も参加したい」と笑顔で話していました。



サッカーリレーを楽しむ参加者の様子

今月のこの人



令和6年度人権擁護啓発ポスターコンクールで最優秀賞となる知事賞に輝いた功績が称えられ、令和7年度八幡市文化賞ジュニア賞を受賞。趣味は絵とバドミントン。男山東中学校2年生。

やました ゆづき
山下悠月さん



山下さんの作品

令和6年度人権擁護啓発
ポスターコンクールで知事賞

市文化賞ジュニア賞を受賞

中学1年生の時、京都人権啓発推進会議主催の令和6年度人権擁護啓発ポスターコンクールで知事賞に輝いた山下さん。その功績が称えられ、令和7年度八幡市文化賞ジュニア賞を受賞。

「絵で賞をもらうのは小学生以来なので、とてもうれしい」と喜びを語ります。

「人権」という題材に頭を悩ませた山下さんは母親にヒントを求めました。すると「ゆづの笑顔を見ると心がやわらかくなる」との話を聞き「難しく考えず、笑顔があふれるポスターを描こう」と決めました。

夏休みに毎日4～5時間をかけて、2週間で完成。ポスター

の人物は山下さん自身がモデルで、表情や髪の毛の色、字体、水でぼかした背景など細部までこだわり「満足いく作品ができた」と喜びます。

将来の夢は看護師。通院時にやさしく接してくれた看護師の姿が忘れられず「人の気持ちに寄り添える看護師になりたい」と話すその表情は、ポスターに描いた屈託のない笑顔がはじけていました。